

CASBEE®新潟 | 評価結果 |



- 使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築(新築)2016年版
- 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

| 1. 建物概要 | | | | | |
|---|-------------------------|---|--|-----------|-----|
| 建物名称 | (仮称)特別養護老人ホーム柳都の杜新築工事 |  | | | |
| 建設地 | 新潟県新潟市中央区四ツ屋町3丁目5116番1 | | | | |
| 用途地域 | 都市計画区域内、市街化区域、準防火地域 | | | | |
| 建物用途 | 病院, | | | | |
| 竣工年 | 2021年9月 竣工 | | | | |
| 敷地面積 | 2,904.48 m ² | | | | |
| 建築面積 | 1,597.42 m ² | | | | |
| 延床面積 | 5,049.68 m ² | | | | |
| 階数 | 地上4F | | | | |
| 構造 | S造 | | | | |
| 評価の段階 | 実施設計段階評価 | | | | |
| 評価の実施日 | 2021年8月10日 | | | | |
| 2. CASBEE新潟の評価結果 | | | | | |
|  | | B+ | $BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{48.7}{48.6} = 1.0$ | | |
| S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★ | | | | | |
| 3. 新潟市の重点項目の評価 | | | | | |
| 1. 長寿命化の取組み 建築物を長く、安心・安全に使い続けるために | 平均スコア 3.0 |  | バリアフリー計画 | Q2.1.1.3 | 3.0 |
| 2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産を守るために | 平均スコア 2.9 |  | 維持管理 | Q2.1.3 | 3.0 |
| | | | 設備の更新性 | Q2.3.3 | 3.0 |
| | | | 耐震・免震・制震・制振 | Q2.2.1 | 3.0 |
| 3. 大雨への取組み 大雨に強いまちづくりのために | 平均スコア 3.0 |  | 信頼性 | Q2.2.4 | 2.8 |
| | | | 雨水排水負荷低減 | LR3.2.3.1 | 3.0 |
| 4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために | 平均スコア 4.0 |  | 建物外皮の熱負荷抑制 | LR1.1 | 5.0 |
| | | | 自然エネルギー利用 | LR1.2 | 3.0 |
| 5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づくりのために | 平均スコア 2.7 |  | 節水 | LR2.1.1 | 3.0 |
| | | | 躯体材料以外でのリサイクル材の使用 | LR2.2.4 | 1.0 |
| | | | 部材の再利用可能性向上への取組み | LR2.2.6 | 4.0 |
| 6. 水と緑を活かす取組み 豊かな自然環境を次世代に引き継ぐために | 平均スコア 1.5 |  | 生物環境の保全と創出 | Q3.1 | 1.0 |
| | | | 敷地内温熱環境の向上 | Q3.3.2 | 2.0 |
| 7. 新潟のまちなみへの取組み 地域の個性や魅力を活かしたまちづくりのために | 平均スコア 3.0 |  | まちなみ・景観への配慮 | Q3.2 | 3.0 |
| | | | 地域性への配慮、快適性の向上 | Q3.3.1 | 3.0 |
| 4. 新潟市の重点項目の配慮事項 | | | | | |
| <p>風除室の一次扉と二次扉は同時に開かない距離(3m以上)離れている。床材は塩ビタイルと長尺塩ビシートを使用しており、維持管理方法が大きく異なる床材を使用していない。外部階段には亜鉛メッキ処理を行い防錆対策を行っている。</p> | | | | | |

CASBEE®新潟

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアルv.4.0、CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE新潟v.4.0.2

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|------------------------|--------|-----------------|
| 建物名称 | (仮称)特別養護老人ホーム柳都の杜新築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 新潟県新潟市中央区四ツ屋町3丁目5116番1 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域内、市街化区域、準防火地域 | 平均居住人員 | 200 人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | 8,640 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 病院 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年9月 竣工 | 評価の実施日 | 2021年8月10日 |
| 敷地面積 | 2,904 m ² | 作成者 | 大平 宏行 |
| 建築面積 | 1,597 m ² | 確認日 | 2021年8月10日 |
| 延床面積 | 5,050 m ² | 確認者 | 大平 宏行 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

環境品質 G vs 環境負荷 L

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

| 3 設計上の配慮事項 | | |
|--------------|--|--------------------------------------|
| 総合 | 各個室面積は12m ² 以上、天井高は2.5m以上あり、入居者の方に圧迫感を与えないような広めの設計となっている。 | その他 特になし |
| Q1 室内環境 | 各居室の面積に対して窓が大きく自然換気性能が高くなるよう設計されている。天井・各種内装材はF☆☆☆☆を使用している。 | Q3 室外環境(敷地内) 周辺のまちなみに合った設計になっている。 |
| LR1 エネルギー | BPI=0.75、BPI=0.88と熱負荷抑制がされている。 | LR3 敷地外環境 十分な数の駐車場・駐輪場を設置している。 |
| Q2 サービス性能 | 各居室の面積が12m ² 以上、天井高は2.5mとなっているため入居者に圧迫感がない設計となっている。内装仕上げ材は長尺塩ビシートとビニルクロスを使用し、更新必要間隔が20年と長い。 | |
| LR2 資源・マテリアル | LGS+PBなので分別可能であり部材の再利用可能向上性に努めている。 | |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される